

# 第1回学校運営協議会 議事録 R3.5.28 (体育館)

司会進行：中嶋

1 はじめの言葉

2 会長あいさつ

コロナ渦で先の見通しが持ちにくいができることをみんなでがんばりましょう。

3 学校長あいさつ

H30～R2 市教委指定コミュニティ・スクール研究校終了。

R3～3年間市指定コミュニティ・スクール研究校 今後も地域とともに子どものためにぜひご協力をお願いします。

現在、昨年度に引き続き感染症対策をしながら学校生活をおくっている。プール指導中止。知恵を出し合いながら子どもたちのために教育活動を推進したい。本日もよろしくをお願いします。

\* 指導監あいさつ

金丸徹です。これまでの研究に感謝いたします。今年度も市教委として全力で協力しますどうぞよろしくをお願いします。

4 話し合い

(1) 協議事項

①前年度の各部会の反省（補助資料参照）

1 学習支援部会～8 ふたすけおはなし隊えがお

【質問】

- ・(山田) 振り返りの意図は  
→(校長) 改善点を把握したいため。広報部会のブログについて検討したい。要綱第5条(6) 広報部会イを改訂したい。
- ・(山田) 校区探検は要望を考慮したのか  
→(山本) 担任に伝えたが、山田さんと連絡が取れなかったとのこと。毎年担任の意向を踏まえて実施している。
- ・(山田) 次年度も引き続き考慮して欲しい。
- ・要綱第5条(6) 広報部会イを削除する。学校のHPにて毎日更新しているのでそちらを充実させる。

②今年度の活動概要について P11

③今年度の学校運営の基本方針について P12～P18

学校予算について P19

【質問】

- ・(小田切) いじめ、体罰の状況は前回から変化はないか  
→いじめは調査前、家庭等から声は上がっていない。

不登校はいないが、欠席者が増えている。ゲーム等の家庭状況が原因かもしれない。

- ・改善は  
→担任を中心に努力をしているが、個々の状況があるので一概には言い切れない。
- ・(山田) 市教委の対応は  
→校長から連絡を受けて、連携することが可能。オークルームには退職教員や SC が対応できる。
- ・学校としては  
→保護者の考えもあり、連携がなかなか大変である、改善は難しい。
- ・連携をしっかりとって改善に向けて努力して欲しい  
→担任が家庭訪問をして朝など迎えに行くなど今後も継続して取り組んでいきたい。

#### 【承認】

#### ④学校創立150周年について P26

- ・組織名は「双葉西小学校創立150周年記念事業実行委員会」で承認
- ・実行委員の構成員は、令和5年度の役職で構成する。C：推薦する委員とは、P2 P3 以外に推薦された人
- ・現状がわかる人が残った方がいいのではないかと。以前は「OB に声がかからなかった」とのお叱りをいただいたことがあるので、もう少し幅があった方がいい。(歴代の PTA 会長など)
- ・学運協の任期は2年。R4 R5 は同じメンバー。PTA 会長は2年任期。
- ・PTA 役員については常任委員会で話し合う。事務局長の仕事内容や PTA 会長が担当することなどについて140周年の資料をもとに検討する。
- ・C：推薦する委員の説明について要綱に基づいて明確にする必要がある。あわせて、実行委員の必要人数についても検討が必要である。
- ・実行委員長、副実行委員長を決めてから委員を決め直すことが必要ではないか。140周年を参考にして。(歴代の PTA 会長を含める等)
- ・9月17日の実行委員会は不可能ではないか。実行委員会前に学校運営委員会をする。

#### 【実行委員会について再提案】

- ・(山田) 頌徳碑(しょうとくひ)について追加資料  
150周年記念事業でどのように取り上げることができるか検討する。実行委員会の中で決めたらよいのではないかと。→実行委員会で決めていく。

#### (2) その他

- ①自己紹介
- ②各学年学習活動について P23 24
- ③その他



連絡網について確認してください。連絡網の空メールは毎年必要ない。

## 臨時学校運営協議会 議事録 R3.7.28 (多目的室)

司会進行：石原

- 1 はじめの言葉 (石原)
- 2 会長あいさつ (小田切会長)  
葬儀のため途中退席する。ご容赦願いたい。その他の項について統一見解をお願いしたい。
- 3 学校長あいさつ (平塚校長)  
メインの議題は150周年事業、その他で2-1の指導体制について  
6年修学旅行7.7から3日間46名全員出席で実施できた。感染症対策やご家庭での体調管理のおかげ。6年児童のマナーがよかった。市内11校中4校実施済み。7月26日から36日間の夏休み。無事に2学期を迎えて欲しい。
- 4 話し合い
  - (1) 協議事項 (座長：小田切会長)
    - ①学校創立150周年組織について  
会長：資料参照 実行委員会案 実行委員9名 必要に応じて推薦者を加えていく。  
山田：事務局長のみ1年交代か  
校長：PTA会長と副会長は1年交代  
山田：2年間引き続き担当した方がいいのではないか。  
校長：引き継ぎを確実にすることで対応したい。  
会長：PTA会長は学運協として実行委員会に残ることができる。  
→承認  
校長：140周年の内容を確認した。30名の実行委員は多い。今回は、縮小する。  
理由①CSの活動が地域等に認知されている。
      - ②一同に介して式典をせずともHP等を活用することにより広く発信できる。費用もかからない。
      - ③コロナ感染症対策として式典実施は難しい。参考：竜王小→来年度150周年。これから組織作り。学校とPTAで実行委員  
敷島小→再来年度150周年。まだ動いていない。  
双葉東小→6年後150周年。まだ、学校PTAと同窓会が可能性あり。
  - 花田：140周年の時は、期間が限られていたので式典しかなかったが、今回は準備期間があるので実行委員が決まったら内容を検討する。  
山田：事務局長はどのような役割を担うのか。  
校長：学校とPTA、学運協の連絡調整をしてもらいたいと考えている。  
→内容も承認

(2) その他

① 2-1の指導体制について (校長)

5月担任による不適切な指導→男児1名登校不安

1学期末から教務主任が担任代行

2学期以降も教務主任が担任代行する。

会長：建設的な意見をほしい。

花田：田植え等の活動で保護者の要求が多い。指示待ちの子どもたちが多い。自発的な活動ができる子どもが少ない。何かあったときは苦情をいう保護者が多い。

会長：当事者の説明会では保護者が感情的になっていた。その後の話し合いができなかった。今後の話し合いの方向性をどのようにしたらいいか。

石原：話し合いをすることで当事者のみを呼び出すと被害者意識が強くなる。全体会をするとつるし上げになってしまう。親の要求を通せば親が優越的になる。

会長：次の説明会の時にうまく進行できるような案はないか。

PTA 会長：担任の先生が好きだという子の保護者の気持ちはどうなるのか心配。

日永：第3者が入ればいいが、学運協が第3者として認められるか。子どもたちが学級をどうすればいいか考えさせることが大事。学級ルールづくりなど。子どもたちの感情をまず第一に考えることが重要。担任を戻すとなると問題が再燃する可能性がある。

石原：保護者からすると学運協や市教委が第3者になりえないかもしれない。地域の方がいれればいいが。

日永：学運協が次回の説明会に参加する。意見は言わないが司会進行をすることが大事。保護者を納得させることは無理かも。建設的な話し合いをする気持ちがない保護者とこれ以上議論するのは困難。

石原：学運協としての統一見解を今だすのは無理。学運協は中立的な立場であるべき。

山本：学運協としての統一見解としてかどうかわからないが、この話を聞いて中立的な立場として外部に統一した話ができればいいのではないか。

石原：今回は学校側からしか話を聞いていないので中立的ではないのではないか。保護者等から意見を聞いてもいいのではないか。学校と保護者の間に入ることも必要。

日永：学運協として、学校側や保護者のどちらか一方の立場に立って発言することは避けるべきである。当事者(教諭・保護者・児童)の意見を聞くことも必要ではないか。

市教委：学校から相談を受けて対応してきたが、子どもたちが安心して過ごせるためにはどうするかを第一に考えて行くことが重要。今後も時間をかけながら該当児童・保護者、学級の児童に寄り添っていくことが必要。

花田：学級だけの話ではなく、学校応援団の活動をする中で厳しい指導をしにくくなるのではないか。

石原：次回の説明会には学運協のメンバーを何人か呼んでほしい。

②長期欠席の児童について

30日を超えている児童4名（2年2人、6年2人）

遅刻や行事のみ参加。理由不明や家庭環境など理由はさまざま。担任は各家庭と連絡を密にして対応している。登校刺激の与え方に苦慮している。



## 第2回学校運営協議会 議事録 R3.11.11 (多目的室)

司会進行：石原

- 1 はじめの言葉 (石原)
- 2 会長あいさつ (小田切)  
リモート会議 利害関係の無い会議は参集しての方がリアクションがすぐ帰ってきて良い。
- 3 学校長あいさつ  
2年生の件、新担任が良くやっている。個別懇談でどんな反応があるか。  
西小祭 コロナ対応のため、児童のみで実施。保護者には後日オンラインを見ていただきたい。いつも保護者・地域の皆様のご理解、ご協力に感謝している。
- 4 話し合い
  - (1) 年度前半の教育活動について
    - ①学校運営について (校長)  
これまでの学校行事、教育活動の振り返りコロナ対応のための変更について説明  
クロームブックの使用について  
(日永) ライブ配信を利用している子は？
      - A 特別支援の児童が普通教室の様子をみるために利用。また不登校の子が利用している。授業の緊張感がないなど問題はあるが、学校とつながる事が出来、良い面もある。
    - ②PTA活動について (教頭)  
中銀のオンライン引落の手数料は公費で負担。  
西小祭 伸太郎さんがきてくれる。  
給食着 コロナ対応のため、今後は個人持ちのエプロン等を使用する。  
役員選出について今後の流れ。
    - ③いじめ・不登校・体罰への対応について (校長)  
いじめ 軽微な事でも慎重に対応 1学期 17件 (ことば関係が多い)  
2学期はこれからアンケート  
不登校 4名 (2年2 6年2) 6年児童は修学旅行以降ほとんど不登校。  
体罰 今後アンケート調査を行う。
  - (小田切) この前の2年生の件もだが、当事者以外の情報共有が大事ではないか  
(齊藤) 最近は保護者同士会う機会が少ないが、とくに耳には入ってきていない。  
(花田) 不登校の数は増えているのか。  
(校長) 昨年度より増えている。  
(日永) 全国的に増えているようだ。

(金丸) 学校に行く意味が分からないと考える子供も増えている。学校以外の楽しみ(ゲームや YouTube 等)

(日永) 最近山梨でもオルタナティブスクール等多様な学校も出来てきている。保護者の価値観も多様化している。西小独自の不登校の傾向が出てきたら、それに対応が必要ではないか

(2) 拡大校内研究会 (ICT) について (校長)

(3) 今後の行事予定について (教務主任)

(4) 令和4年度の学校体制について (校長)

(5) その他

①令和4年度学校予算について (校長・事務)

学級数が増加する見込み。支援員増を要求。CS コーディネーターの勤務時間増を要求。来年度予算要求について説明。

(今村) LED 照明 今後普通の蛍光灯が無くなるかも。LED は蛍光灯と性質が違うので、LED化する計画は余裕を持って。

(日永) 児童用机椅子 タブレット PC を使うと狭くなる。広い机が必要か。

(齊藤) タブレット PC を使用すると子供の姿勢が悪くなるのでは。

(保坂) やはり机は狭い。ただ教室が狭いので机を大きくすると違う問題もでる。

②その他

5 議事録の発表と次回の予定について (教務主任)

6 終わりの言葉 (石原)



**第3回学校運営協議会 (R4. 2. 25) は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために紙面提案としました。**